資料①

Legmin

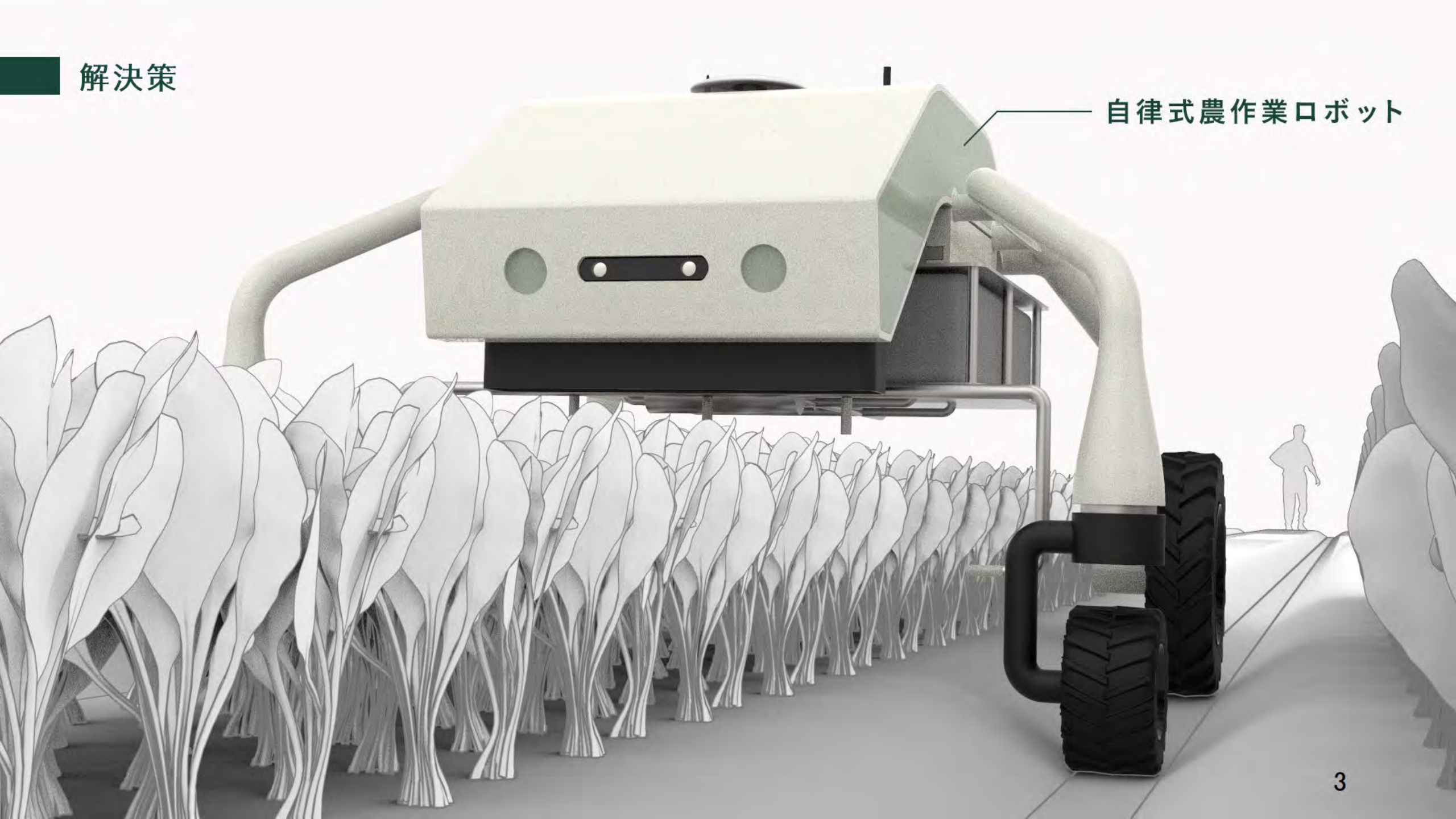
ロボットで食の多様性を守る会社レグミン

会社情報

静岡でのコマツナ生産

会社名	株式会社レグミン（Legmin inc.）
所在地	■深谷オフィス 〒366-0052　埼玉県深谷市上柴町西7-16-16-102
設立	2018年5月
社員数	6名
事業内容	農作業ロボットの研究開発 農作業サービスの提供
沿革	2018年5月　会社設立 2019年1月　静岡県清水町とパートナーシップ契約を締結 2019年7月　静岡県令和元年度農業ロボット開発事業費補助金に採択 2020年10月　深谷市『DEEP VALLEY Agritech Award 2020』優勝

解決策



解決策

躯体が共通のロボットを活用し
種まき・農薬散布・収穫など様々な作業を効率化

播種　　農薬散布・かん水　　収穫

Legmin

動画URL
https://youtu.be/7dCcQ75RoZQ

ロボットの進捗

高精度の自律走行を実現し特許を取得

特許第6700500号

特許技術の自律走行

センサによる畝認識
誤差 1 ～ 2 cm

静岡における小松菜生産

耕作放棄地の借り受け

小松菜の生産

出荷調整所の設立

＝

自社で小松菜生産に取り組んでいたが
技術面で課題が残った

農薬散布のロボットの実用化を推進

農薬散布の悩み

人件費がかかる

農薬を吸いたくない

スキルによるムラ

防護服が暑い

洗浄が大変

ロボット散布ロボットですべて解決

埼玉県深谷市のネギ農園での実証開始

深谷市との連携に関して

深谷での今後の取り組み

実証の推進

ロボットの圃場での試験を行い
実用化に向けた課題抽出

新たな開発機会の検討

農薬散布に限らず
収穫・調整等の効率化に向けた
開発機会の検討

農業支援サービスの検討

農業者のニーズに合わせた
作業支援サービスの検討

End

13